

気鋭通信

Vol. 38

気鋭の会
総務広報委員会
発行



青年部「気鋭の会」
平成20.7.15 設立
会員数 54名
(令和4.12.1現在)

「気鋭の会」とは・・・伊東市内の20代から40代までの若手経営者・後継者・企業からの出向者が「経済人としての資質向上」を図り、「企業と地域経済の健全な発展」及び「商工会議所活動の一翼を担う」という趣旨のもとに集い設立されました。

会員募集中!

あなたも『気鋭の会』で共に経営を学びませんか!

入会金は不要です。
年会費 24,000円

※年度途中に入会した場合は月割りになります。

ホームページ・フェイスブック開設しています。

伊東商工会議所青年部・気鋭の会

で検索下さい。
<http://www.ito-cci.or.jp/seinenbu/>



お問合せ
伊東商工会議所 青年部
「気鋭の会」事務局
Tel.0557-37-2500
(担当:鶴田)

臨時会員総会

【総務広報委員会】

11月21日(月)

臨時会員総会を伊東商工会議所にて、新型コロナウイルス感染症対策を徹底の上、対面形式で開催しました。

冒頭、石井幸太郎会長の挨拶では、昨年、

会長のバトンを受け取った総会からちょうど1年が経ち、この総会で、バトンを次の会長予定者に引き継ぐことができる喜びを話しました。



佐藤保志令和5年度会長は登壇し、「これまでの自分の経験の中で感じたことは、委員会活動を通じての交流が会の大事なことだと思えます。次年度は委員会活動を通じてメンバー同士の絆づくりを意識していきたいと思えます」と、次年度への想いを話しました。



続く第2号議案では、令和5年度、静岡県商工会議所青年部連合会副会長並びに、令和8年度静岡県商工会議所青年部連合会会長選任の人事に関する議案の審議がありました。土屋順史君が承認されました。

土屋順史君は、「静岡県商工会議所青年部連合会(静岡県連)は静岡県下1700名が所属する連合会です。県を代表して、このような大きな団体を運営することは、今まで誰も経験がないことです。とても大変だが、石井会長が早めに段取りをして、メンバーに静岡県連を知ってもらい、少しでも大変にならないように準備をして頂いたことがありがたい」と話しました。



本臨時総会において、新たな人事が決まり、令和5年度のスタートを切ることができました。(写真撮影時に一時的にマスクを外しています)

12月13日(火)

伊東商工会議所にて異業種交流会「YOUは何しに交流会へ」が開催されました。

静岡県中小企業家同友会(野村勝也支部長)一般社団法人伊東青年会議所(小川健一郎理事長)をはじめとする伊東市在勤の方をお招きし、最初のテーマでは、「コロナ禍の前後でやったことと、その結果やこれからの取り組みや悩み」を話し合いました。その中で、業務がない時に研修にいったり、資格をとるなどの意見が出ました。

また、次のテーマでは、「コロナ禍の前後での自身の消費行動にどのような変化があったか」を話しました。

様々な意見が出ましたが、このような時こそ、地元企業から商品を購入し、互いに助け合うことが大切だという意見が多く伺えました。

コロナ禍の現状の厳しさを理解しながらも、考えを互いに話し合うことで、これからの自身の仕事や日々の生活を見直す有意義な機会となりました。



異業種交流会 YOUは何しに交流会へ 【研修拡大委員会】

第5期 伊東子どもビジネス体験塾

BIP (ビップ)
(Business Ito Process)

【育成委員会】

10月10日(月)

BIP第4回目のセミナーを行いました。今回のセミナーでは、第3回目で協力企業の方にプレゼンを行い、作成する商品を決定した後、商品の試作品を見ながら、さらにより良いものにするため、商品のコンセプトや、商品の説明、ネーミングなどをチームでのディスカッションを経て決めて行きました。また、完成品をイメージして、販売会でお客様に購入して頂くために意見を出し合いました。

11月6日(日)

いよいよ本年度のBIPのゴール、商品発表会を迎えました。

今まで4回に渡り、商品を考え、協力企業の方にプレゼンを行い、試作品をさらにより良い商品にするために、ディスカッションを重ねて、完成品を発表することができました。



伊東商工会議所の斎藤稔会頭、保護者の方々、伊東商工会議所青年部「気鋭の会」メンバーの多くの大人が見守る中、子どもたちは緊張感に苛まれながらも、堂々と自分たちの考えた商品の発表を行っておりました。

12月24日(土)

販売会当日、晴天に恵まれ開催することができました。

販売会では、初めは声を出すことに緊張すると思いましたが、自分たちで自信を持って開発に携わった商品の販売だったため、大きな声でお客様に「いらっしやいませ」「ありがとうございます」「ありがとうございませ」の声掛けをしていました。子どもたちの頑張りもあり、閉店時間を待たずして3チームともに完売しました。

1月14日(土)

本年度のBIPの最後の事業「修了式」が伊東商工会議所にて開催されました。

冒頭、石井会長の挨拶では、人に何かを買ってもらった難しさや楽しさ、作り手が商品やサービスに気持ちや想い、情熱を乗せることを味わうことができ、今後の人生に役に立つと、お話ししました。



子どもたちの中からも、売れるかどうか分からない不安を口にしながらも、知り合いや友達がたくさん来てくれて、たくさん商品を売ることができた喜びを話していました。一年間を通して、子どもたちの成長を感じることができ、素晴らしい事業を開催することができました。



静岡県商工会議所青年部連合会

県連大会・出向報告

12月10日(土)

令和4年度 静岡県商工会議所青年部連合会 静岡県連大会みしま大会が三島の地で開催されました。

若手後継者等育成事業研修会では、県連委員会(スマイリー委員会) 設営により、三島の抱える課題を解決するため、ソーシャルビジネスを用いたグループディスカッションが行われました。

情報交換会第1部として、ニッチな趣味を共有して交流を深める、三島YEG発案の「糸吉(いとぎち)」を行いました。情報交換会第2部として、懇親会を行い、一日を通して交流と研鑽を深めました。

